

ミンクス作曲 バレエ「ラ・バヤデール」

141102

幕	場	場面	内容	分	主な登場人物					見どころ	
第一幕 57分	1	ソロルに嫉妬する大僧正	インドの高名な戦士ソロルは、虎狩りの帰途に深い森にある寺院に寄り、苦行僧マグダヴェヤに、舞姫(バヤデール)ニキヤとの逢い引きを段取りさせる。寺院から大僧正が出てきて、聖なる火の儀式を始めさせ、バヤデール達も登場し舞を踊る。大僧正は、ニキヤが居ないので、呼びに行かせる。	7	大僧正		ソロル				
	2		ニキヤが登場し舞い奉納する。大僧正はニキヤに惚れており求愛するが、ニキヤは拒絶する。バヤデールたちは、苦行僧達に聖なる水を与え、祭りは一段落し一同引き下がる。マグダヴェヤの手引きで、水瓶を手にしたニキヤが先に現れ、ソロルも来て喜び抱き合う。しかし、その場面をみた大僧正は、嫉妬に狂い、ソロルへの復讐を誓う。	13	大僧正	ニキヤ	ソロル				
	3	ニキヤの死	領主ラジャは、娘ガムザッティに、ソロルを婿にするよう言う。領主は、ソロルも呼びつけ、ガムザッティと結婚するよう命じる。ソロルは、ヴェールを取ったガムザッティの美しさに心が揺れる。ガムザッティは、侍女達のお祝いの踊りを見ながら、ソロルの心に迷いがあることを感じる。	6			ソロル	ガムザッティ	領主		
	4		大僧正が領主に会いに来て、ソロルとニキヤは聖なる火に愛を誓い駆け落ちを考えている、と密告する。領主は、明日の婚約式でニキヤを毒蛇で殺害することにする。大僧正は、ソロルに復讐をしたかったのに、思わぬ方向に向かったので驚く。	12	大僧正				領主		
	5		ソロルからの愛に不安なガムザッティは、あの手この手を使い、ニキヤに諦めさせようとする。ニキヤは、聖なる火の神に誓った、と反論するが効果なく、強硬なガムザッティに対して怒りを爆発させ短剣を手にとったりする。ガムザッティは、父と同様にニキヤの死を望む。	3		ニキヤ		ガムザッティ			
	6	ニキヤの死	宮殿の庭で、ソロルとガムザッティの婚約式とお祝いの舞踏会が始まった。 ①扇を持った踊り ②オウムを連れた踊り ③つぼの踊り ④太鼓の踊り ⑤パ・ダクション	19		ニキヤ	ソロル	ガムザッティ	領主	ニキヤの踊り	
	7		領主の命令により、ニキヤが踊る。ニキヤは、悲しげに舞うが、ソロルからの贈り物と言われ受け取った花かごに仕掛けられていた毒蛇にかまれてしまう。ソロルが、ラジャの命により黙ってその場を引き下がり、ニキヤは見捨てられる。ニキヤはそれを見て、大僧正が差し出す解毒剤を受け取らずに、息絶える。	25	大僧正	ニキヤ	ソロル		領主	ソロルとガムザッティの踊り	
第二幕 38分	1	夢の世界でのソロルとニキヤ	ソロルは、ニキヤを振ったことを後悔し、マグダヴェヤに勧められたアヘンにおぼれ、夢の世界に入る。	4			ソロル				
	2		淡い月明かりの中、精霊達が白いヴェールをつけ、天から降りてきてはかなくも美しく踊る。そこにソロルが、ニキヤを探しに来て、二人で踊る。	38		ニキヤ	ソロル			影の王国 精霊達の踊り	
	3		ソロルが目を覚まし結婚を破棄しようとするが、ガムザッティが現れ、破棄できなかった。	4			ソロル	ガムザッティ			
第三幕 20分	1	天国で結ばれる二人	ソロルがニキヤと聖なる火への愛の誓いをした、にもかかわらずガムザッティと結婚しようとするので、突然寺院に安置されている仏像が動き出し神が怒る。披露宴でガムザッティが、ソロルの愛を得られていないことがわかっているが、愛を得たいためにソロルのために踊る。バヤデール達出席者も又祝福して踊る。	12			ソロル	ガムザッティ		ブロンズ・アイドルの踊り	
	2		ニキヤの亡霊が現れて二人の結婚の邪魔をするが、領主は、式の継続を指示する。二人は、大僧正の前で愛の誓いをしようとするが、その時、稲妻がひらめき雷鳴がとどろき、恐ろしい音を立てて崩壊し、全員死んでしまう。結婚式を強行しようとしたので神の怒りに触れたのである。しかし、瓦礫の中からニキヤはソロルの魂を救い天国へ導いていく。	20	大僧正	ニキヤ	ソロル	ガムザッティ	領主		

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。